

2022 年度「宇宙科学情報解析シンポジウム」プログラム

日時：2023 年 2 月 17 日（金）
ハイブリッド開催

10:00 開会挨拶 海老沢 司会：松崎

1. 10:05-11:45 可視化/アウトリーチ （司会 松崎）

10:05-10:30

新しい科学衛星テレメトリ Quick システムの開発

中平 聡志(JAXA)・増田 敬史(JAXA)・西山 万里(JAXA)・横田 健太郎(JAXA)・伊藤 琢博(JAXA)

10:30-10:55

大規模惑星大気数値シミュレーションデータの可視化ツールの開発 - 共有機能の実装 -

森脇 大智(松江工業高等専門学校)・村橋 究理基(北海道大学)・石渡 正樹(北海道大学)・

櫻村 博基(神戸大)・高橋 芳幸(神戸大学)・林 祥介(神戸大学)・杉山 耕一郎(松江工業高等専門学校)

10:55-11:20

宇宙科学データに関連するコンテンツ制作支援検討

三浦 昭(JAXA)

11:20-11:45

マルチタッチ機能付きデジタル地球儀 DagikEarth のコロナ禍における開発状況

小山 幸伸(近畿大学工業高等専門学校)・吉松 陽菜(近畿大学工業高等専門学校)

11:45-13:00 昼休憩 (75 分)

13:00-14:00 招待講演 (司会：高木)

データ処理・解析やデータベースへの量子アプリケーション

山本 貴博・竹折 光晴(IBM Quantum)

2. 14:00-14:50 データ解析 (司会：高木)

14:00-14:25

擬周回軌道上からの画像撮影による着陸目標点の地表面傾斜角推定

岡田 尚基(JAXA)・巳谷 真司(JAXA)・竹尾 洋介(JAXA)・松本 祐樹(JAXA)・大野 剛(JAXA)・

14:25-14:50

オーロラ姫と影の王国 - 夜間光データを用いたパレエ業界の経済分析 -

大友 翔一(株式会社 GEOJACKASS, 静岡大学, 慶應義塾大学)

14:50-15:00 休憩 (10 分)

3. 15:00-16:15 機械学習 (司会: 山本)

15:00-15:25

機械学習を用いた XRISM 衛星搭載極低温検出機の異常検知アルゴリズムの開発
柏崎 未有(横浜国立大学)・辻本 匡弘(JAXA)

15:25-15:50

広範な衛星テレメトリのデータ駆動型監視法
尾亦 範泰(JAXA)・堤 誠司(JAXA)・安部 賢治(菱友システムズ)・篠原 育(JAXA)

15:50-16:15

フィルタリングと量み込みニューラルネットワークを用いた渦巻銀河 S 型・Z 型の分類
河田 元氣(芝浦工業大学大学院)・吉田 健二(芝浦工業大学)・家 正則(国立天文台)

4. 16:15-17:05 データセンター/データアーカイブ (司会: 三浦)

16:15-16:40

宇宙環境計測情報提供プラットフォームの研究開発
宮川 雄大(JAXA)・木本 雄吾(JAXA)・古賀 清一(JAXA)・上野 遥(JAXA)・松本 晴久(JAXA)

16:40-17:05

インターネット分散型巨大表形式データシステムの宇宙機工学値変換データへの適用可能性
古庄 晋二(株)エスペラントシステム)・飯沢 篤志(リコーIT ソリューションズ(株))・
長尾 正(Layman's Admin)・手塚 宏史(一般社団法人俯瞰工学研究所)・山本 幸生(JAXA)・
小林 正英(株)ESS ソリューションズ)・成川 絃太(株)ESS ソリューションズ)

17:05 閉会挨拶 篠原 司会: 三浦